

ぬるぬる
パフパフ
酒宴



無礼講で
春・乱・マン♥

合冊版

ウシスケ



春です
花見です



ハイ。

内藤くん。

〇しと言っても
普段は雑用係…

今日も今日とて
御酌係です。



私は内藤七海

零細企業に勤める
新卒入社1年目の〇しです。



しかも女性社員が
私一人

そのせいか周りの視線が
ネチっこいような…

正直シンドイ





きやー！



お高く止まってるん
じゃないよ！



ちよつ
なにするんですかっ！

何だ？ 何だ？
上司に楯つくののか？

ア

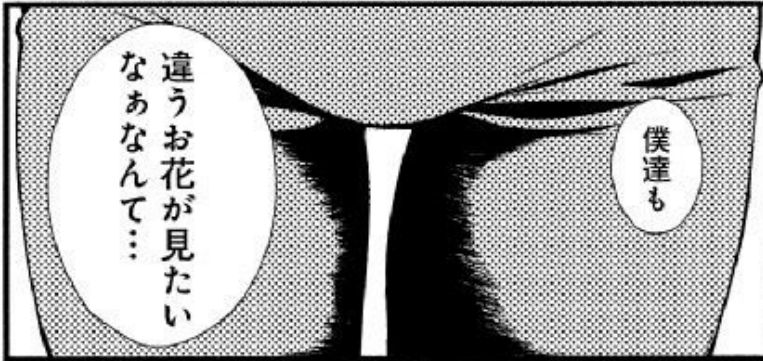


イ、イチヤついでるん
じゃないですっ！

おーい
何二人でイチヤついでんだ？

僕達も混ぜてくださいよ。

てか、
助けてくださいっ！





シャツも脱ぎ脱ぎ
しましうね〜

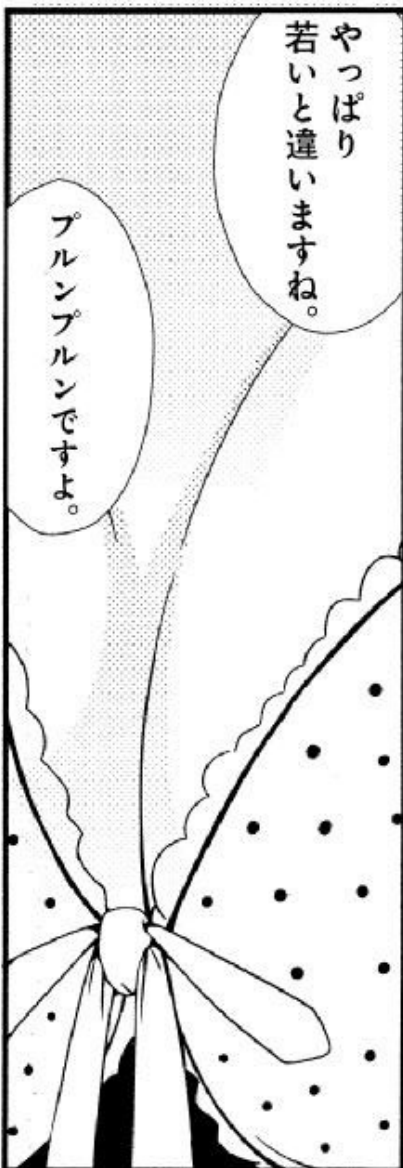


どれどれ
オジサンが脱ぎ脱ぎ
させてあげよう。



私、こうやって
女性の服を脱がすの
好きなんですよ。

分かりますよ。
その気持ち。



やっぱり
若いと違いますね。

プルンプルンですよ。



〜っ！

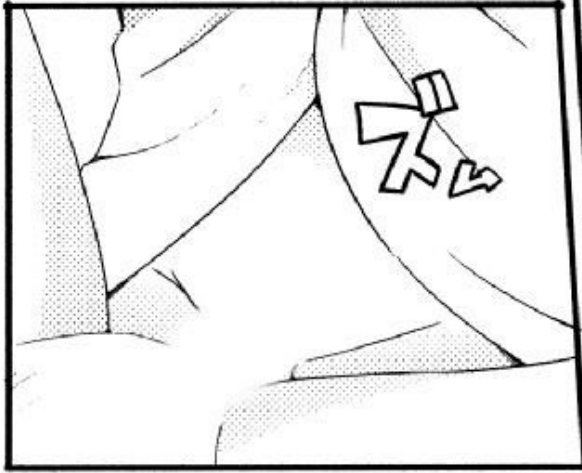
さ〜
おっぱいのご開帳だ！

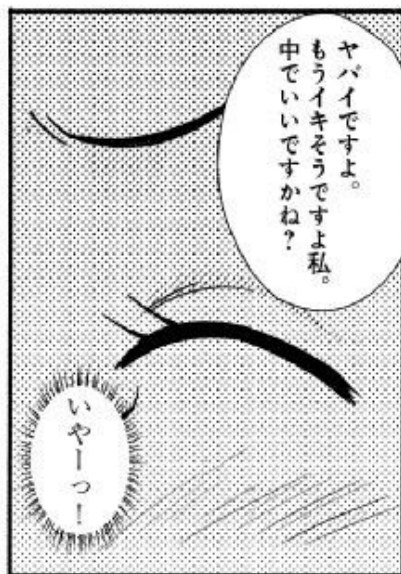
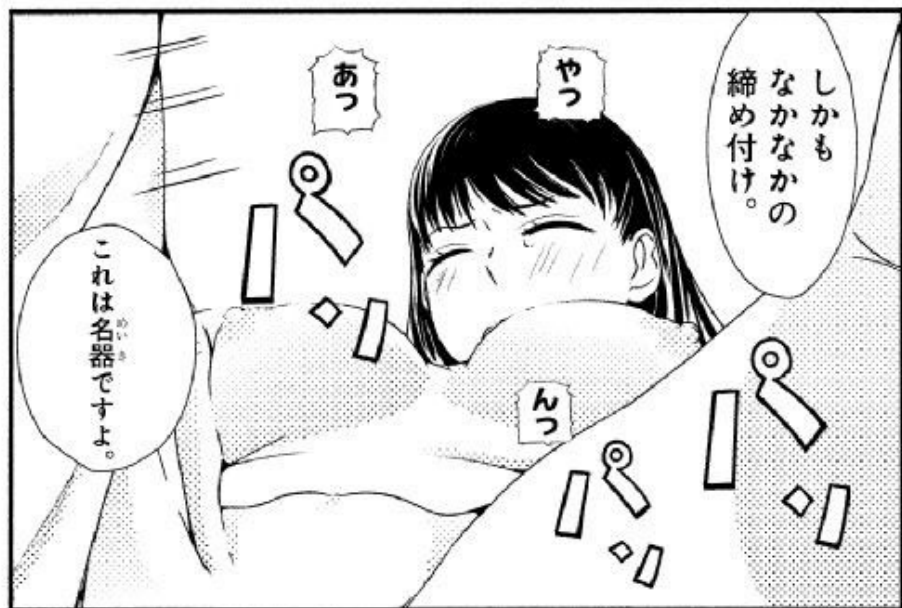
おおお〜













全然構いませんよ。

私も中出ししたかった
ところですし。



すみません
勢いあまって
中出ししちゃって。

中に出されちゃった…

中にだされちゃったよう…

クイ
クイ



それじゃあ
コッチはお掃除フェラ
してもらおうかな。



そうですか。
そう言ってくれると
気が楽です。

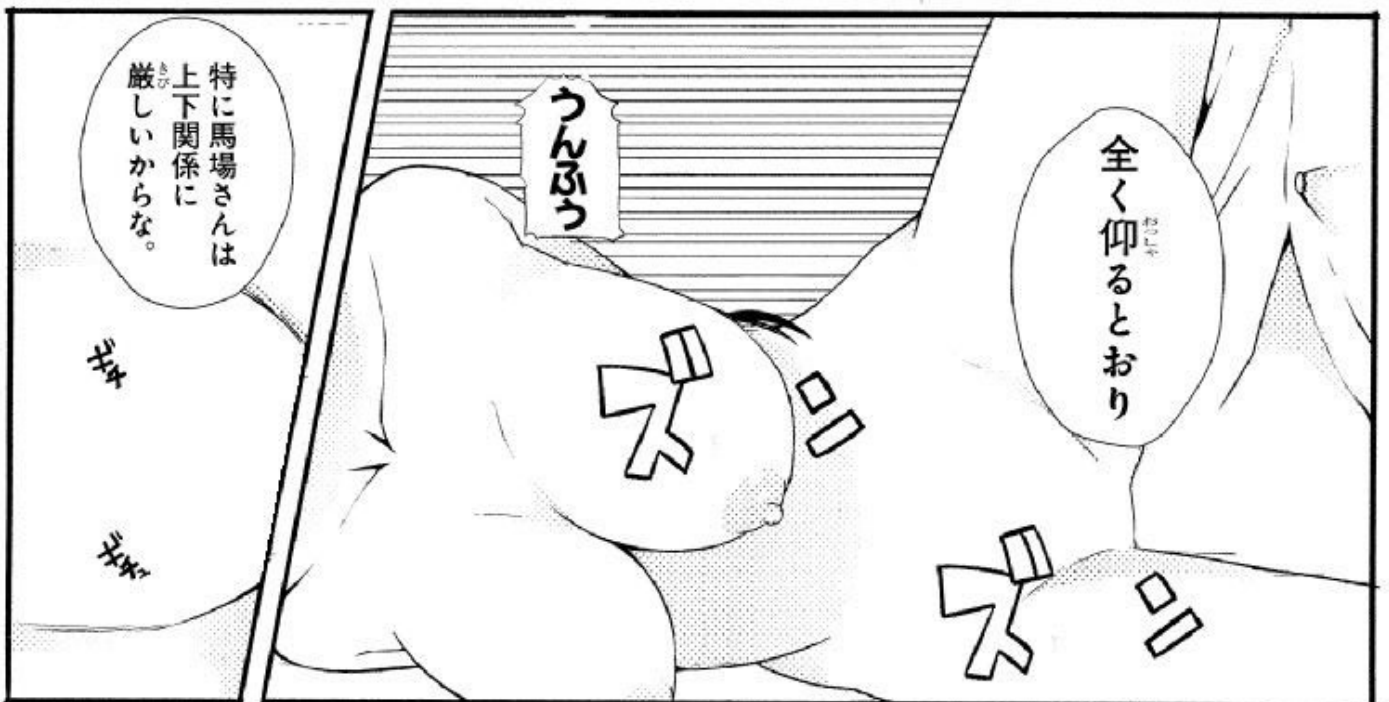
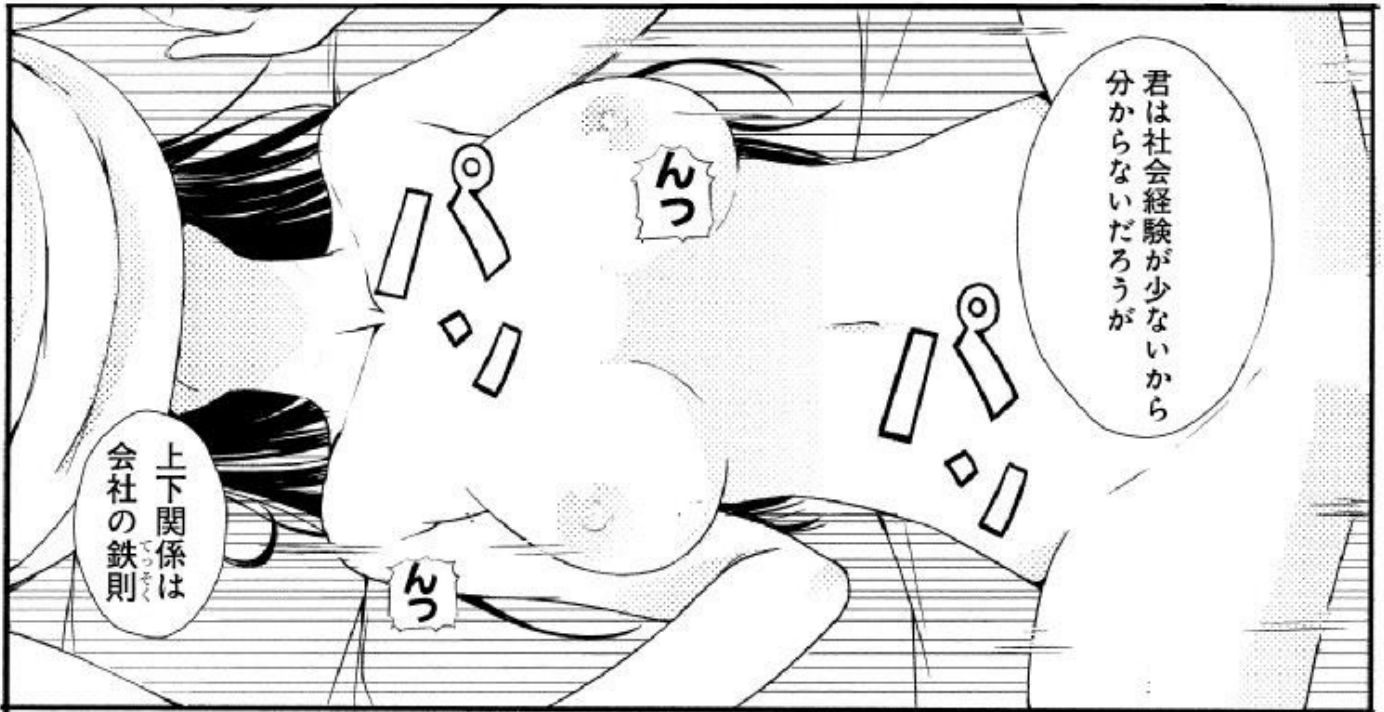
はは。
お互い様です。

ク
ク



こんなのイヤっ！

おっ？





しかし
思った以上の名器だ。
ただの〇しなのが勿体ない。

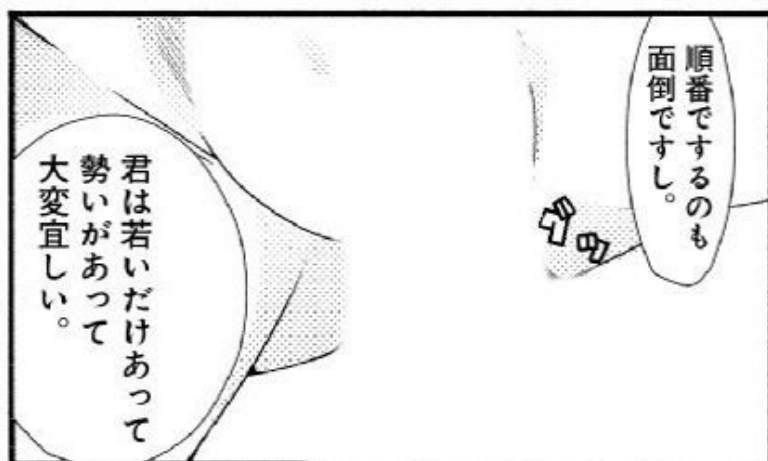
もうイキそうですよ私。



んーっ!

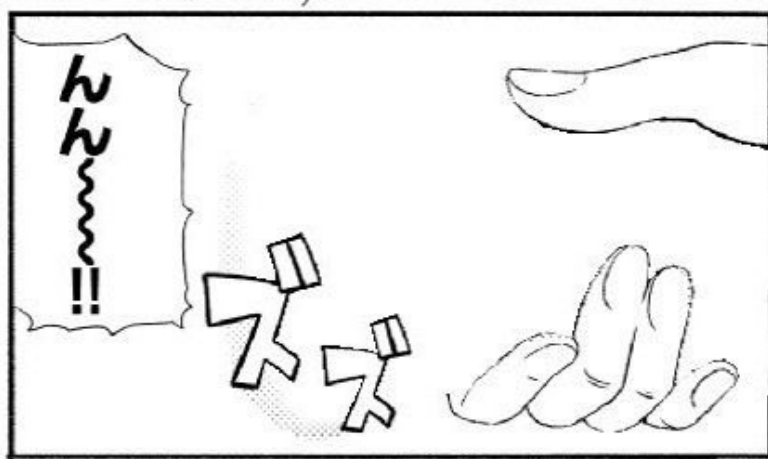


アナルの具合も
なかなか良さげですよ。



君は若いだけあって
勢いがあるって
大変宜しい。

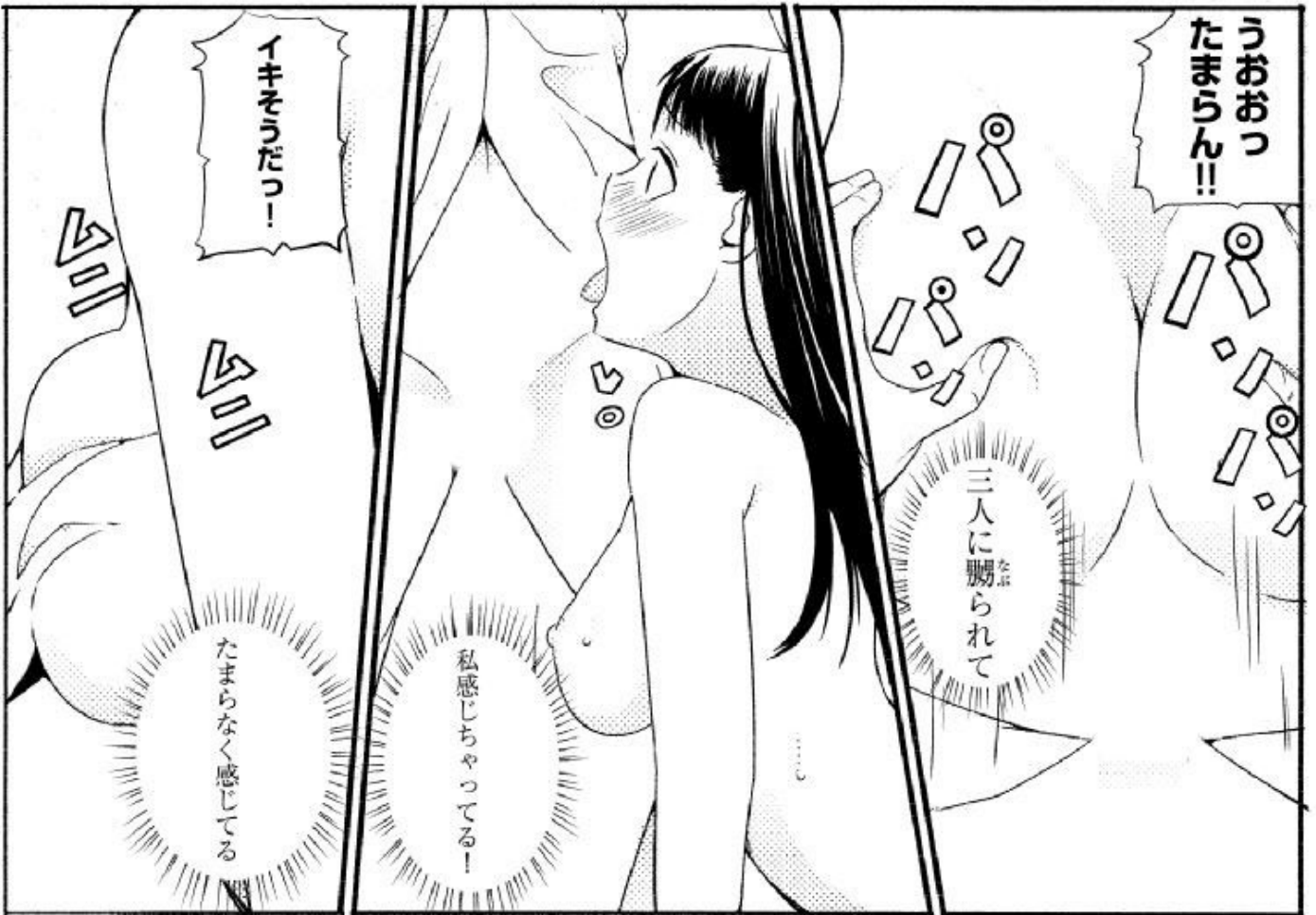
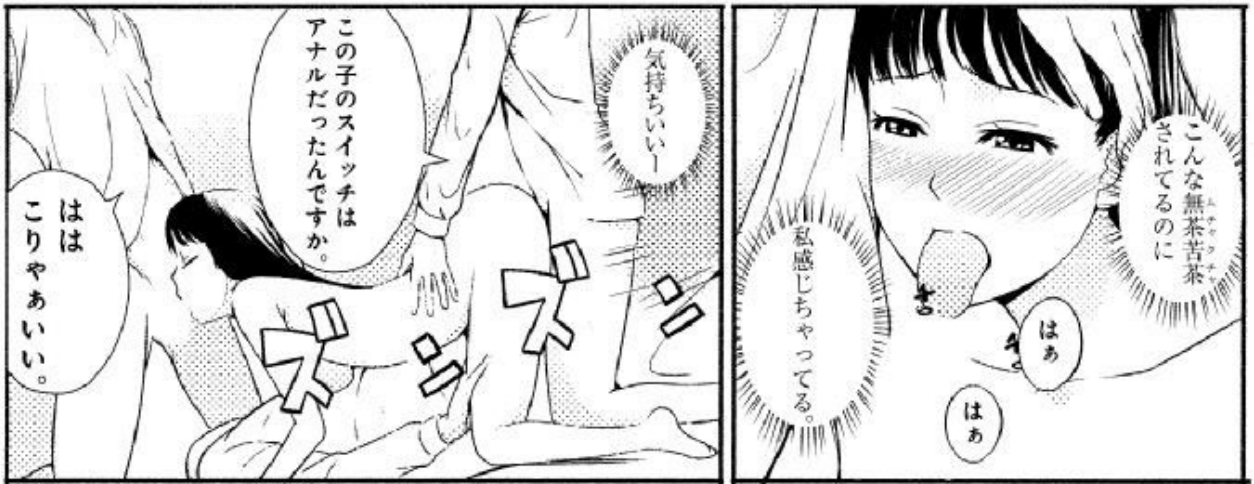
順番でするのも
面倒ですし。

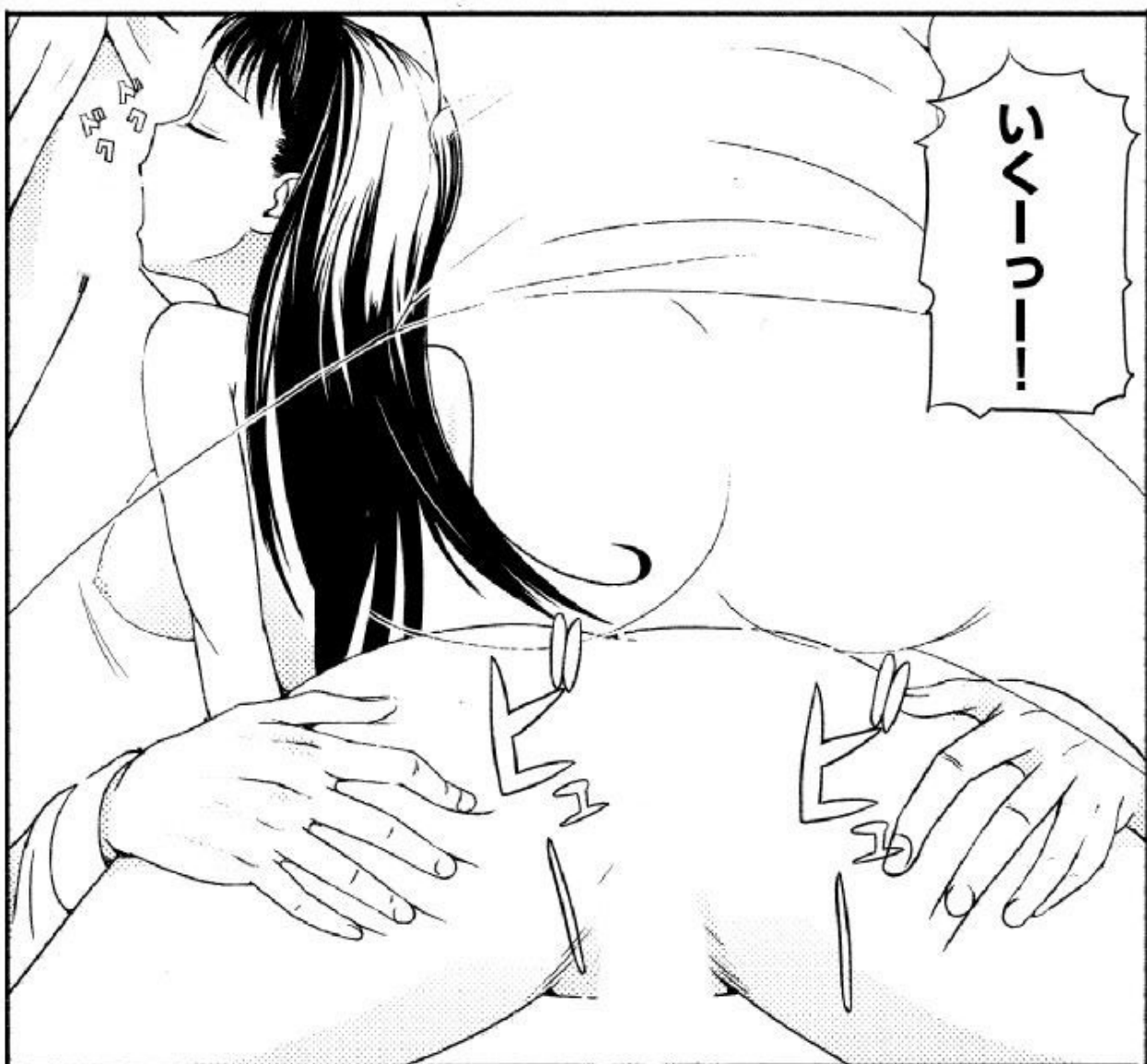


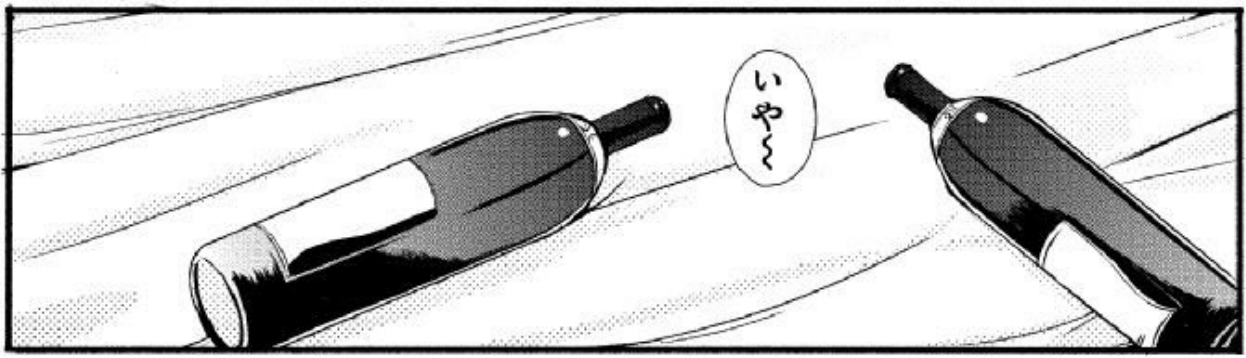
んん〜!!

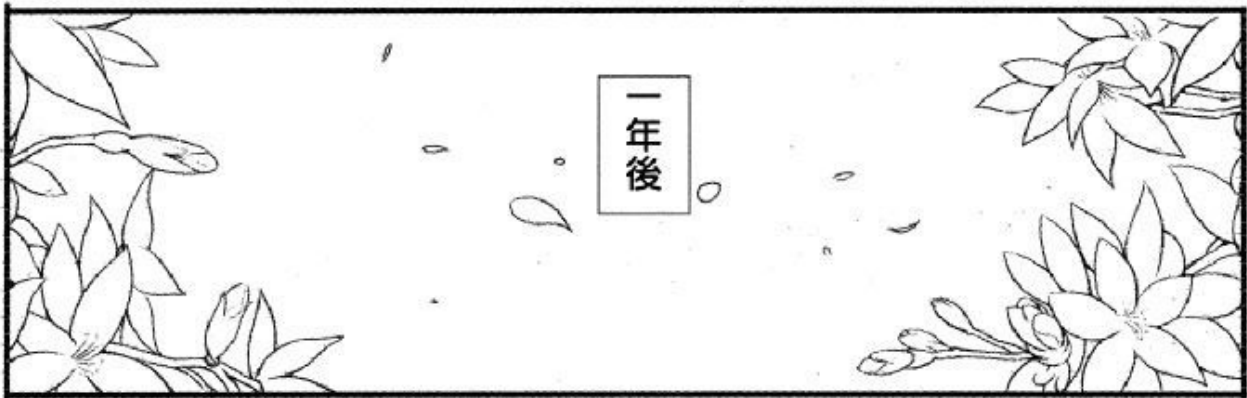


私もう
我慢できませんよ!

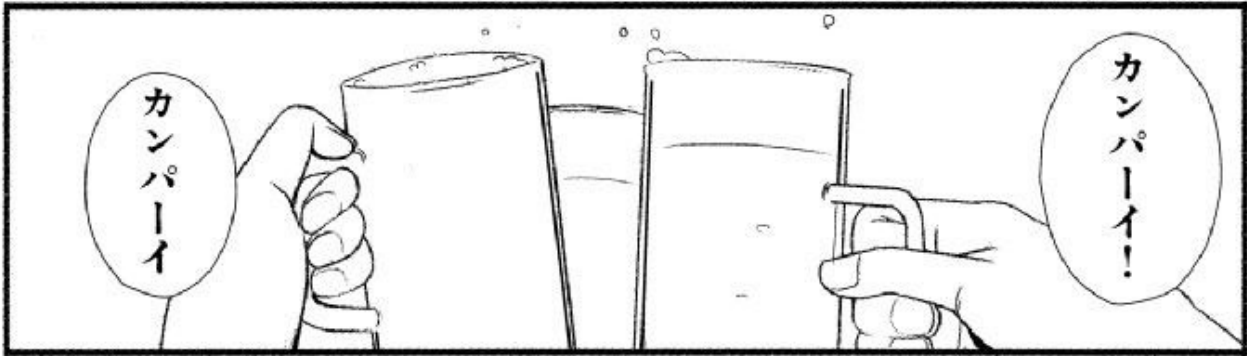








一年後



カンパニー

カンパニー!



まったくです。
なかなか将来有望な子ですよ

いやあしかし、
毎年お花見後は新人は
みんないなくなるのに
内藤君は根性があるね。

おいひいです。

ちんぽ

これからも会社専属の
肉便器として頑張ります。



またこの季節が
やつてきましたね。

ええ
毎年これが楽しみで



ちちゃんと一滴残らず
飲むんだぞ。

ほら、内藤君
舌使って。

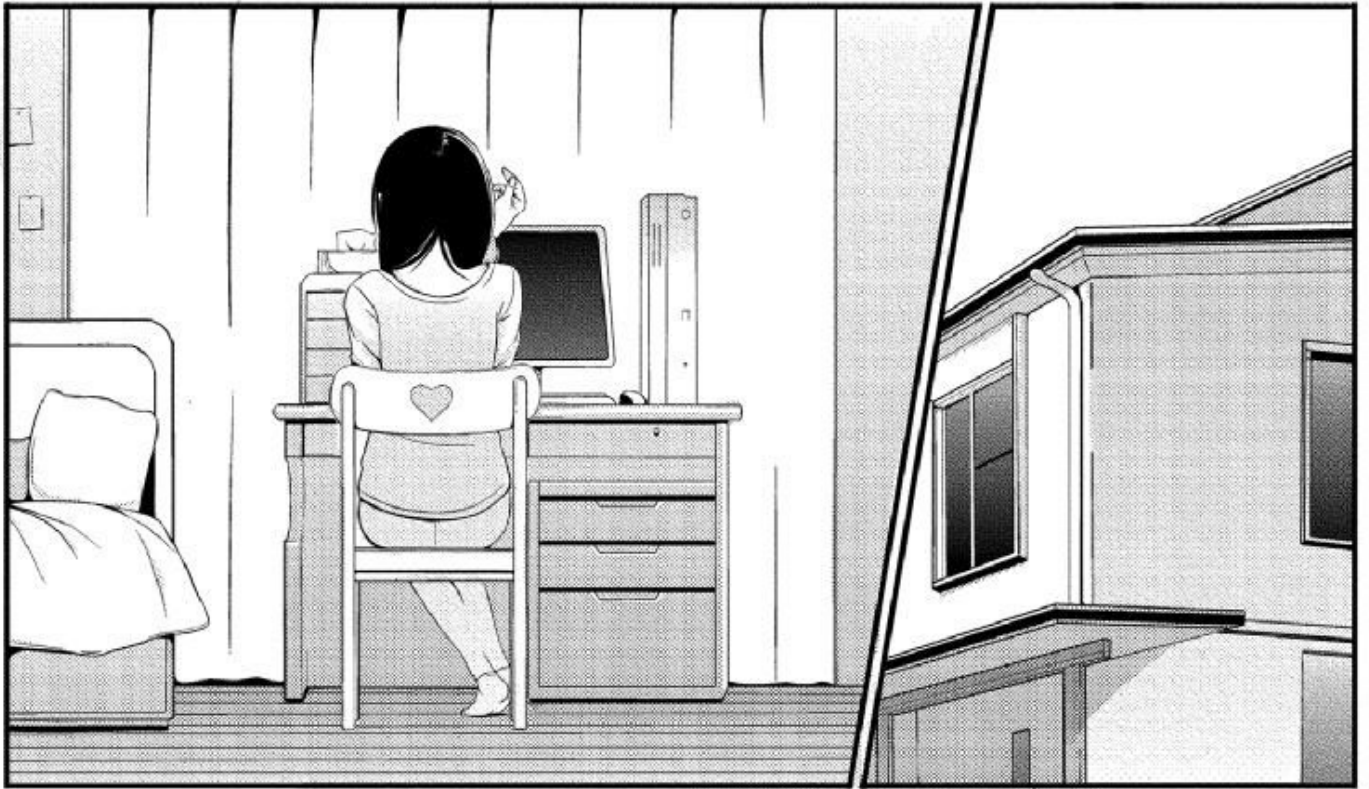
去年のお花見以来
何かに目覚めて
しまった私は



美少女がふっかけ報酬

ぬるぬる妖精しぼり

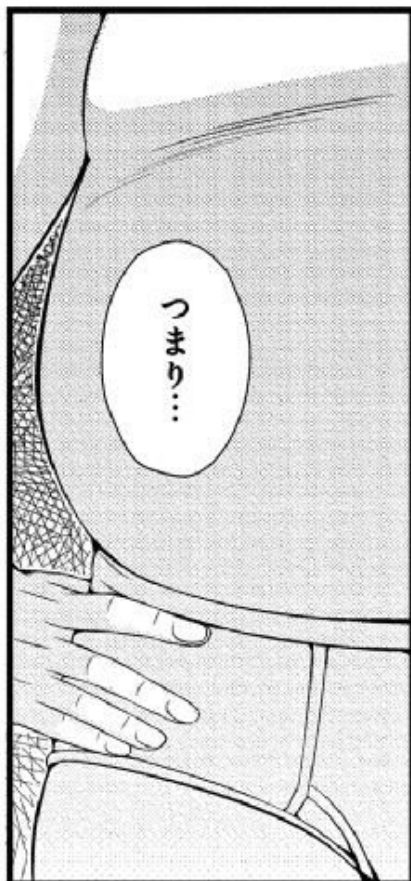
ウシスケ





僕たち三人の
大きな小人が

君の願いを
かな
叶えてあげるよ!





僕達とSEXしたら
課題を
手伝ってあげよう!

キヤー!



誰か助けてーっ
変質者よー!!



ぬぬぬ…
けしからんっ!

やーっ

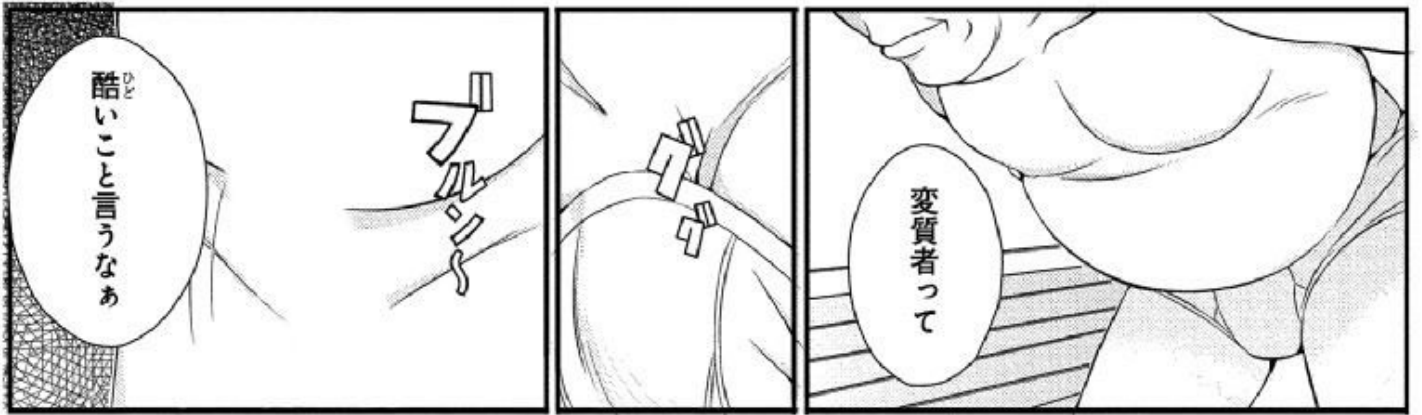


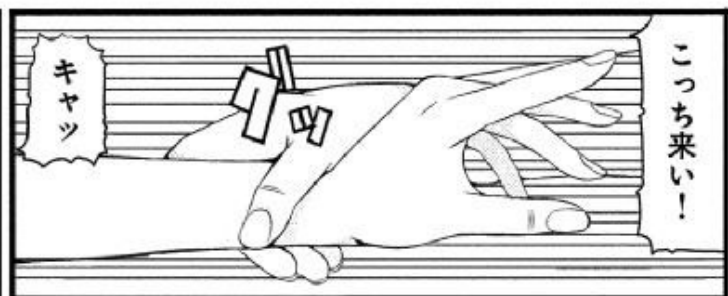
オオ

この娘は就寝時に
ブラをしないタイプか!

ちょっ!

パジャマ
破かないで!



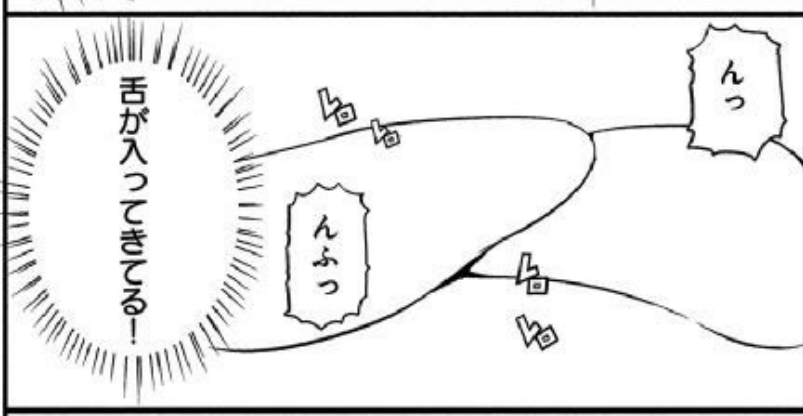




舌が



!?



舌が入ってきてる!

んっ

んっ

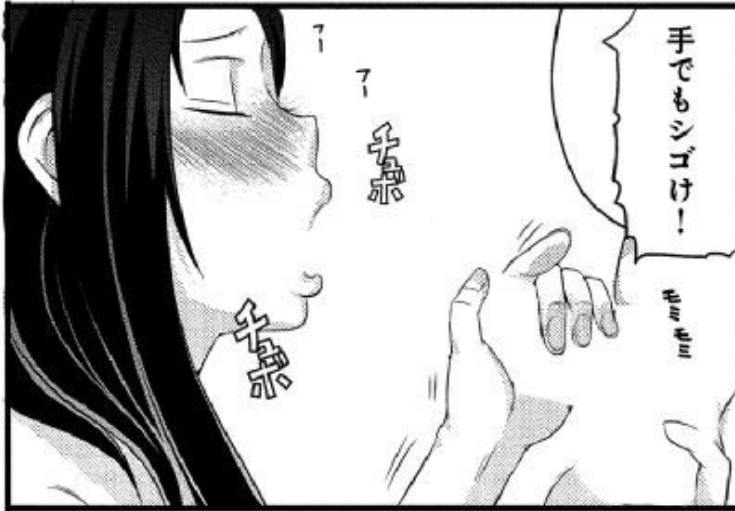


おいおい、
キスでとろけて
るんじゃないぞ

っ!



へへ



手でもシゴけ!

クワッ

クワッ

クワッ



ホラホラ
休まない休まない。

むっつ!



そろそろ
もっと激しく

クワッ



いって
一滴残らず
飲むんだぞ!

クワッ

クワッ

クワッ





なかなか、声にイロが
出てきたじゃないか。

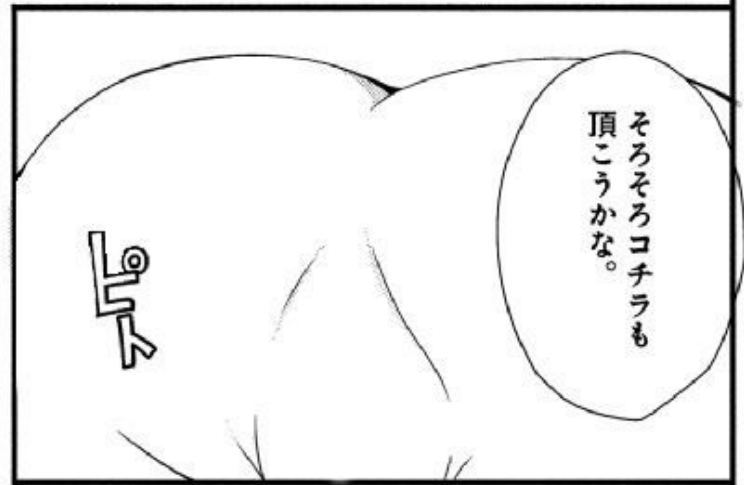
ひゃう



ひゃうっ!

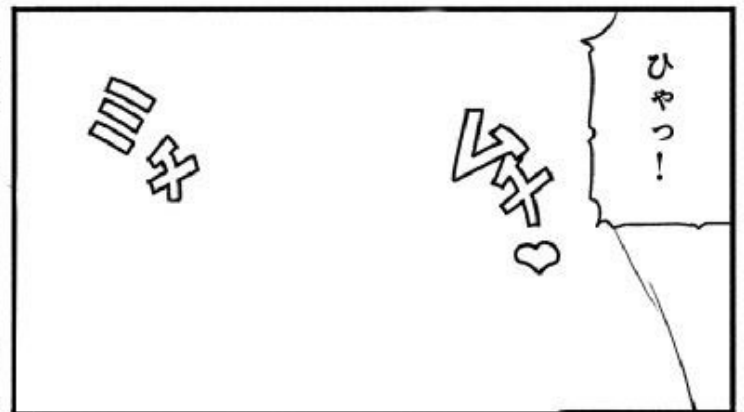
ス

ニッ



そろそろコチラも
頂こうかな。

ク



ひゃっ!

ニッ

ニッ♡

